

2025 年 11 月 3 日 発行

第 14 号

工務部会 こうむ NEWS

J R 東労組 (東日本旅客鉄道労働組合)
工 務 部 会
東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-24-1
代々木総合事務所 5 階
NTT 03-5315-0941 JR 058-4112
発行人 杉本博輝 発行 編集委員会

2025 年度 年末手当 満額勝ち取ろう！ (ver. 6) これが現場で働く私たちの声だ！！

【モチベーション②】

要員不足

- ・適材適所に人員が配置してないと感じ、業務が上手く回っていない。行き当たりばったり感が否めない
- ・人が減っても管理者はやれと言うだけ。一般社員に負担がかかり、管理者は負担がかからず偉い人が職場訪問に来ると部下のことは気にせず飲みに行くだけ
- ・業務内容と人間関係が合わない
- ・人員不足でやることがあまりにも多く、どんどん仕事が降ってきて精神的に追い込まれているなか、評価されず、安い給与で働かされているのでモチベーションが上がらない。定時に帰宅できず、心が全く休まらない

職場風土・職場環境

- ・上司からあれもこれもと言われ、追われている感が常にあり疲れてしまう
- ・会社の「方針を出さない」「方向性を決めない」だけれども定石を押し付ける姿勢
- ・現場長は上位者を意識するばかりで職場や部下を歯牙にもかけない
- ・やらされる業務が非常に増えてきた。今までやらなくて、よかった業務もやるようになったため、一筋縄では進まない。増員や適性を考えた人事がされず、分からない業務も増えて、相談も出来ない。相談出来る人がそばに居ないから、調べものが増えて超勤も無駄に増えている
- ・なんのためにこの業務をやるのか分からないものが多い。

人事評価

- ・仕事の評価の付け方を、仕事に対する態度が悪い社員と同じ賃金を出すのは解せない
- ・人事評価の公平性がなんら語られていないことも不満
⇒異性の管理者が部下を評価する時のバイアスとか、複数人の管理者で評価をするのかとかそういう質問をしても全く会社から返答がないことも不満、本当にこんなに質問にも返答してない状態で新賃金制度を初めて良いのか
- ・本質的な仕事を蔑ろにして、DX等の目立つ仕事をしている人ばかりが評価されている
- ・所定昇給が能力給になり、区分2が標準だと今までよりも少ない昇給額となることに不満がある
さらにその区分が決まる基準が不明であり、人事UTの判断が優先され現場の管理者による上申は意味をなさなくなるのではないかと危惧している
- ・月の給料は上がるかもしれませんがボーナスはかなり下がることが予想される。昇給も最高の区分6でも今までより上がりが高く区分6も職場で何人居るのかも分からない
ベースアップやボーナスの率が上がらないとモチベーションはダウンするだけ



安全で安心して働ける職場を未来に
残すためにも J R 東労組に結集しよう！！